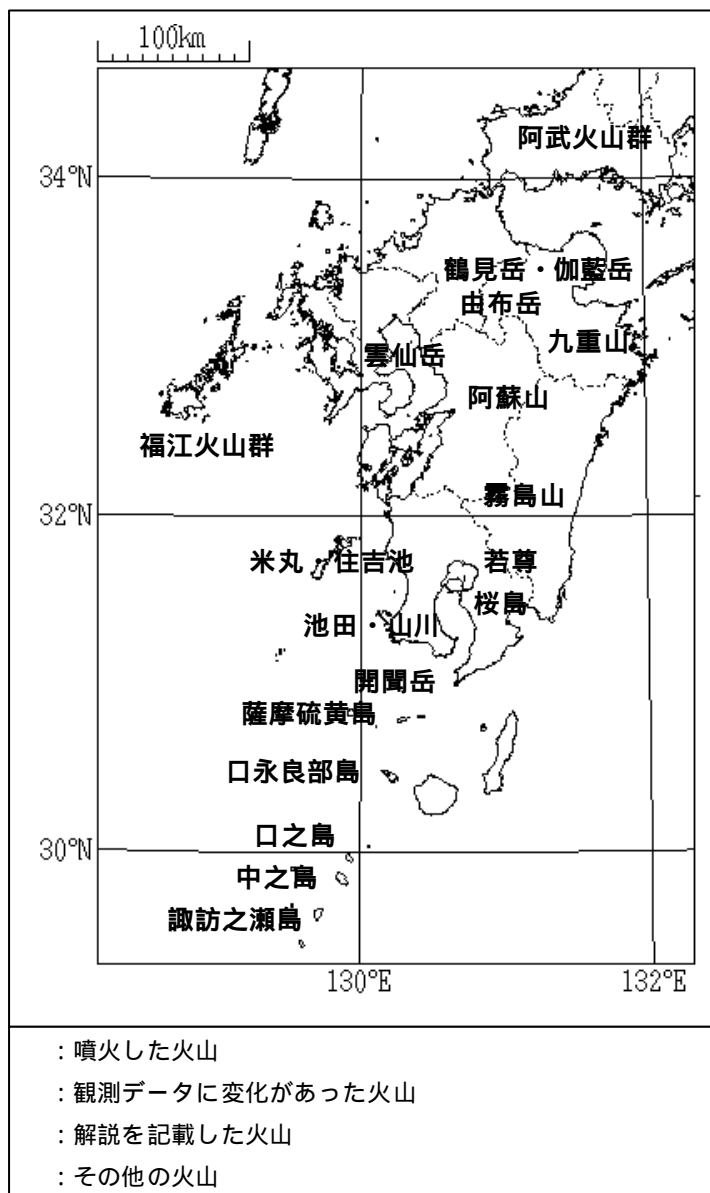


九州地方の火山活動解説資料（平成 15 年 8 月）

福岡管区気象台
火山監視・情報センター

山口・九州地方の火山



：桜島

桜島の活動としては、比較的静かな状態が続きました。噴火は1回で、爆発的噴火でした。

：薩摩硫黄島

火山活動は、やや活発でした。12日、13日、15～18日に噴火が発生しました。

：諏訪之瀬島

諏訪之瀬島の火山活動としては比較的静かでした。31日に噴火が発生しました。

：阿蘇山

火山活動は、やや活発でした。17～18日、24日に火山性地震が一時的に増加しました。孤立型微動は引き続きやや多い状態が続いています。また、火山性連続微動を4回観測しました。

湯だまりの量は、9割で推移していますが、減少傾向は続いています。湯だまりの表面温度は依然として高く、引き続き噴湯現象も確認されています。

：口永良部島

火山性地震の発生回数は116回と引き

続き多い状態でした。また、振幅の小さな火山性微動を28回観測するなど、地震・微動活動はやや活発な状態で推移しました。

：九重山、雲仙岳、霧島山

火山活動に大きな変化は認められず、静かな状態が続きました。

火山情報発表状況

火山名	情報名	発表日時	概要
阿蘇山	火山観測情報第 14 号	4 日 11 時 00 分	火山活動のやや活発化

次回の火山活動解説資料の公表は 10 月 7 日(火)の予定です。

各火山の詳細については、気象庁 HP(<http://www.jma.go.jp>)でご覧いただけます。
気象庁 HP 「気象・海洋・地震・火山の資料」「火山の資料」 定期刊行物「火山活動解説資料」
(http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.htm)